

胸部外科教育施設協議会 令和5年度第2回幹事会議事録

日 時：令和5年10月19日（木）7：40 開始

場 所：仙台国際センター 会議棟

次 第

1. 坂本会長の挨拶

これまで第2回目の幹事会は、日本胸部外科学会 評議員会のある学術集会前日に開催していたが、今年は評議員会がWEB開催となったため、学術集会初日の朝に集まっていた。時間が1時間とれないため、テンポよく進めて行きたいと思う。

2. 第35回学術集会の収支報告について（川島先生）

令和5年6月17日(土)、18日(日)に開催した第35回学術集会・総会の収支について資料1（収支報告書）に沿って当番幹事 川島 修 先生よりご報告いただいた。

収入は学術集会運営補助金100万に参加費を加えて合計156万円であり、支出は今回U-40の参加補助としておよそ30万円ほどを捻出させていただき、他に会場費、講師謝礼、抄録集の印刷など合計153万円程と予算の範囲内で運営ができた。

3. 第36回学術集会 開催のご案内（中村先生）

来年の第36回学術集会・総会の当番幹事を務めていただく市立札幌病院の中村 雅則 先生より資料2（学術集会ポスター）の通り開催のご案内をいただいた。

会期は令和6年6月15日(土)、16日(日)、会場は市立札幌病院の講堂を予定している。今年の群馬での学術集会は若手の先生達も忌憚のない意見を発表できる貴重な場であったので、次回もそのような会にしていきたいと考える。また、できれば前夜祭も開催したいと思っている。是非多くの方にご参加いただきたい。

4. 交代幹事・退会施設の報告

資料3の通り交代幹事の報告および退会施設を報告し、ご承認をいただいた。

5. 日本胸部外科学会定期学術集会での出展ブースのご案内

第76回日本胸部外科学会 定期学術集会にて教育施設協議会のブースを出展している。

昨年同様、修練施設のリクルート情報を掲載している。各施設の右下にQRコードがあり、これを読み取っていただくと、教育施設協議会のリクルート情報のページにア

クセスできる。各施設の医師確保に活用していただきたい。

6. 日本胸部外科学会理事会でのオブザーバー出席について

坂本会長がこれまで日本胸部外科学会の監事として理事会に参加してきたが、今期をもって任期満了となる。胸部外科教育施設協議会から理事会に参加できる人がいなくなってしまうので、日本胸部外科学会理事会に教育施設協議会がオブザーバーとして参加できるよう正式依頼した。オブザーバーは議決権こそ持たないものの、意見を発言することが可能である。

明日の新旧引継理事会の議題にあげていただいているので、次回幹事会にてご報告する。

7. 副会長の推薦について

前回幹事会の際に会則の見直しを行い、副会長2名としていたところを2～3名に改訂した。

主に会長が交代する際、引継ぎの意味で時に3名体制にしたいと考えている。現在副会長は心臓血管外科分野より高梨 秀一郎 先生、呼吸器外科分野より板東 徹先生の2名に務めていただいているが、この度3人目の副会長として徳永 滋彦 先生を推薦したい。出席者の賛成多数により、これをご承認いただいた。

8. 胸部外科教育施設協議会ブロック制についての提案（徳永先生より）

胸部外科教育施設協議会は650以上の会員施設があり、現在は事務局が一手にこれらの施設を纏めているが、全国をいくつかのブロックに分けてブロック長や各都道府県の代表病院を決定し、そこでそれぞれのブロックの会員施設を纏めるという案を徳永先生よりお話しいただいた。

どのように決めていくかというところは今後検討すべき事項だが、前向きに取り組んでいきたいと思う。

9. その他（ミッドライフクライシスについて）

出席幹事より、若手支援も必要だが、ミッドライフクライシスについても協議会で考えていただけたらというご意見があった。

40歳以下のU-40と理事クラスの60歳代のちょうど中間にあたる年齢の人達がキャリアを断念してしまう事があり、彼らを繋ぎとめる役割を協議会に担っていただけたら、という話だった。協議会にとっても40～50代は主力の年齢層であるため、そうした取り組みも今後考えていきたい。

以 上

第35回胸部外科教育施設協議会 会計報告

1. 収入の部

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
事務局より	1000000	
参加費	286000	22000円×13名
	260000	20000円×13名
	20000	10000円×2名
合 計	1566000	

2. 支出の部

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
抄録集印刷	55745	
宿泊費・会場費	1093850	
だるま	45000	
受付・会場係応援	54000	18000円×3名
講師交通費	100000	50000円×2名
講師タクシー代	12240	
景品	70224	
バス代	85800	
バス駐車場料金	2000	
富岡製糸入場料	16000	1000円×16名
ガイド料	3000	
振り込み手数料	3190	550円×4、330円×3
SDカード	1337	
不参加者へ返金	20000	1名
事務局へ返金	3614	
合 計	1566000	

3. 差引残高

0

第36回 胸部外科教育施設協議会 学術集会

J-CONNECTS 2024

“本気で聞きたいこと、本気で伝えたいこと”
—若手医師から、ベテラン医師から—

胸部外科教育施設協議会（J-Connects）は大学以外の基幹病院の集まりです。
心臓血管外科、呼吸器外科の医師教育、生活、やりがい、そして技術の進歩をめざす外科医教育について、皆で大いに語りませんか。

U-40の先生方、是非手術で自分の悩んでいること他の施設ではどうやっているのか知りたいと
常日頃の疑問、症例をぜひ持ってきてください。皆で意見を言い合いましょう。

演題募集：2024年1月から2月末までを予定—詳細はホームページへ



翌日の観光だけでなく
前日には**前夜祭**も行う

予定ですので是非ご参加ください。

日時 **2024年6月15日（土）**

会場 **市立札幌病院2階講堂、すすきの会場（現地参加のみです）**
北海道札幌市中央区北11条西13丁目1-1

AM10:00～手術ビデオ討論会/学術集会・特別講演
PM 6:30～懇親会



2024年開催会場 市立札幌病院

当番幹事：市立札幌病院 心臓血管外科 中村 雅則
呼吸器外科 櫻庭 幹

事務局：市立札幌病院 TEL 011-726-2211

・交代幹事

施 設 名		診 療 科	旧 幹 事	新 幹 事
1	岐阜県総合医療センター	心臓血管外科	森 義雄	梅田 幸生

・退会施設

施 設 名		診 療 科
1	能代山本医師会病院	呼吸器外科
2	大阪赤十字病院	食道外科